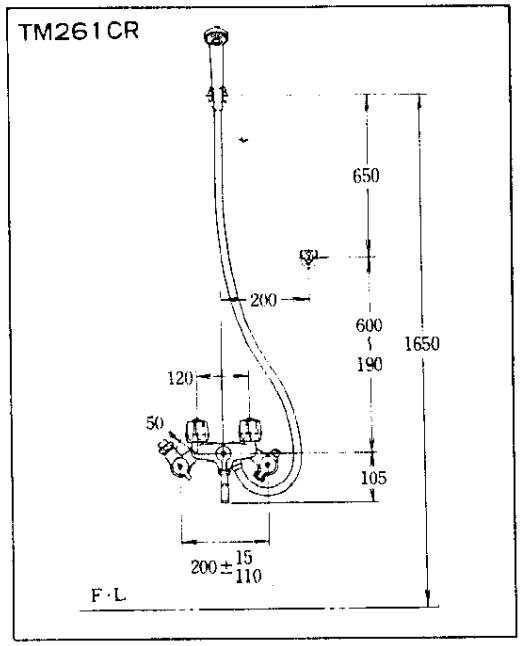
TOTO
太陽熱温水器用2バルブシャワーバス金具
(他熱源併用型)施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

完　成　図



使　用　条　件

1．使用水圧

(1)瞬間型給湯機と組合せる場合

給水圧力 ｛ 最低必要水圧……(下表参照)
　　最高圧力…… 0.75MPa

器具入口部における最低必要水圧…… MPa

給湯器タイプと号数			最低必要水圧
能力手動切替タイプ		12号	A+0.13
比例制御タイプ	TOTO カスタム制御方式	10号	0.09
		16号	
		20号	
	TOTO トリコン制御方式	16号	0.08
		20号	
		24号	
	(トリコン・コンタクト・アクティ)	アクティ スーパーアクティ	0.07
		32号	
	TOTOハイトリコン制御方式	21号	0.07
		24号	
	TOTO コマント	16号	0.07
		24号	
	TOTO ハイコマンド	21号	0.07
		24号	

注) 表記のAは給湯機の最低作動水圧を示します。(比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)

〈設定条件〉

- 湯側ハンドル全開
- 給湯機温度調節は最高温に設定
- シャワー吐水温度：42℃
- 給湯配管長さ：5m

a) 能力手動切替タイプ

- 給湯機が着火する下限の圧力となる。
- 水温の高い（25℃）夏期に着火させることを想定。
- 水温が高く着火しにくい場合は能力を小さく切替えると着火しやすくなります。

b) 比例制御タイプの場合

- 水温の低い（5℃）冬期に約8L/minの吐水流量を確保するのに必要な圧力とする。

(2)貯湯式給湯機と組合わせる場合

給水・給湯圧力 ── ｛ 最低必要水圧……0.05MPa
　　最高水圧……0.75MPa

2．給湯に蒸気を使用しないでください。

3．湯・水及びソーラーへの給水・給湯配管を逆配管しないでください。

なお給湯器からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。
配管後は必ず保温材を巻いてください。

4．フランジ及びフレキシブル管は、別途市販品をご使用ください。

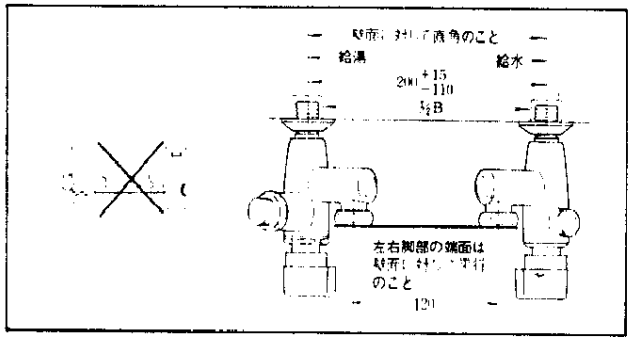
※太陽熱温水器を1階の屋根に設置されている場合には、給湯圧力が不足して満足なシャワ吐水量が得られないことがあります。
この場合には、別売の加圧ポンプ(RMS15)を給湯配管に組込む　十分な吐水量が得られます。

器具の取付け

1．給水管内の清掃

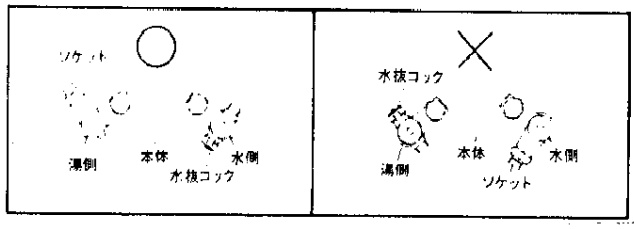
器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

2．脚部の取付け



※水側・湯側の脚を逆に取付けると使用できませんので注意してください。

※器具の使用勝手上、脚部取付位置が必ず本体の下になるよう施工してください。

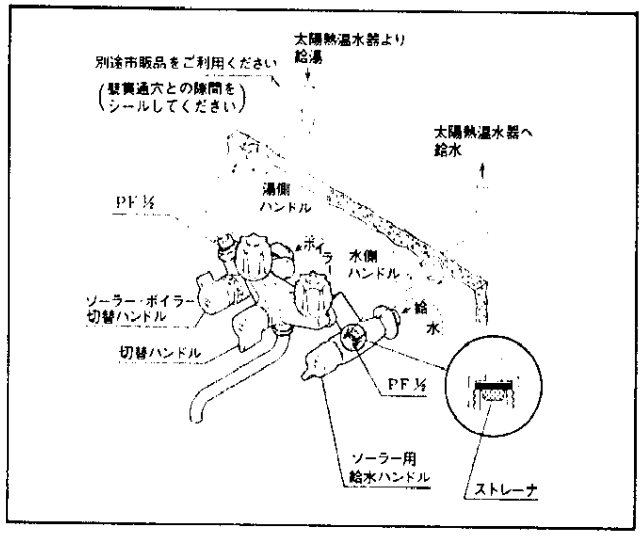


3．シャワホースの取付け

- 本体を脚部に接続する前にシャワホースを本体に取付けてください。
- シャワホースは脚部の下から取出してください。

4．配管要領

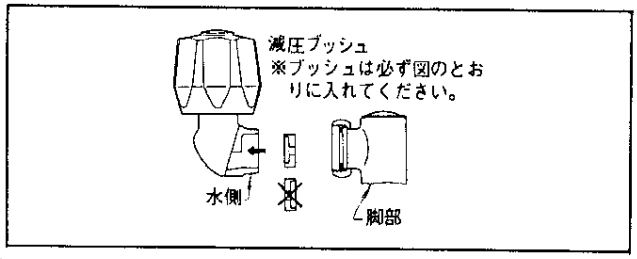
下図を参考に施工してください。



※ソーラー給水側には、同梱のストレーナを必ず取付けてください。

5．減圧ブッシュの取付け

給水圧力が0.2MPa以上の場合は、本体の給水側に、同梱の減圧ブッシュをはめ込んでください。



ストレーナの掃除

ストレーナがつまると給水時間が長くなったり、湯の出が悪くなるなど十分な機能が発揮されなくなります。
器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。
また、お客様にもときどき掃除していただくようにご指導ください。

凍結防止

凍結のおそれのある時期に施工された場合は、太陽熱温水器の給水・給湯管の凍結を防止するため次の手順で水抜きをしておいてください。また、お客様にも水抜き方法をご指導ください。(水抜手順の図を参照してください。)

1．ソーラー用給水ハンドルを閉じる。
2．ソーラー・ボイラー切替ハンドルをソーラー側に切替える。
3．切替ハンドルをカラン側に切替える。
4．湯側ハンドルを開き、水(又は湯)が出終わることを確認する。
5．水抜コックを開いて、給水管内の水を抜く。

お手入れ

めっきされた器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

1．常に柔らかな布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくこと。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失うので付着しないよう十分注意すること。
2．クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
3．酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないこと。もしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いすること。

お願い

太陽熱温水器の配管方式により、次の2種類の給湯操作方式がありますので、現場の配管方式に合った出湯操作方法をお客様に十分ご説明してください。

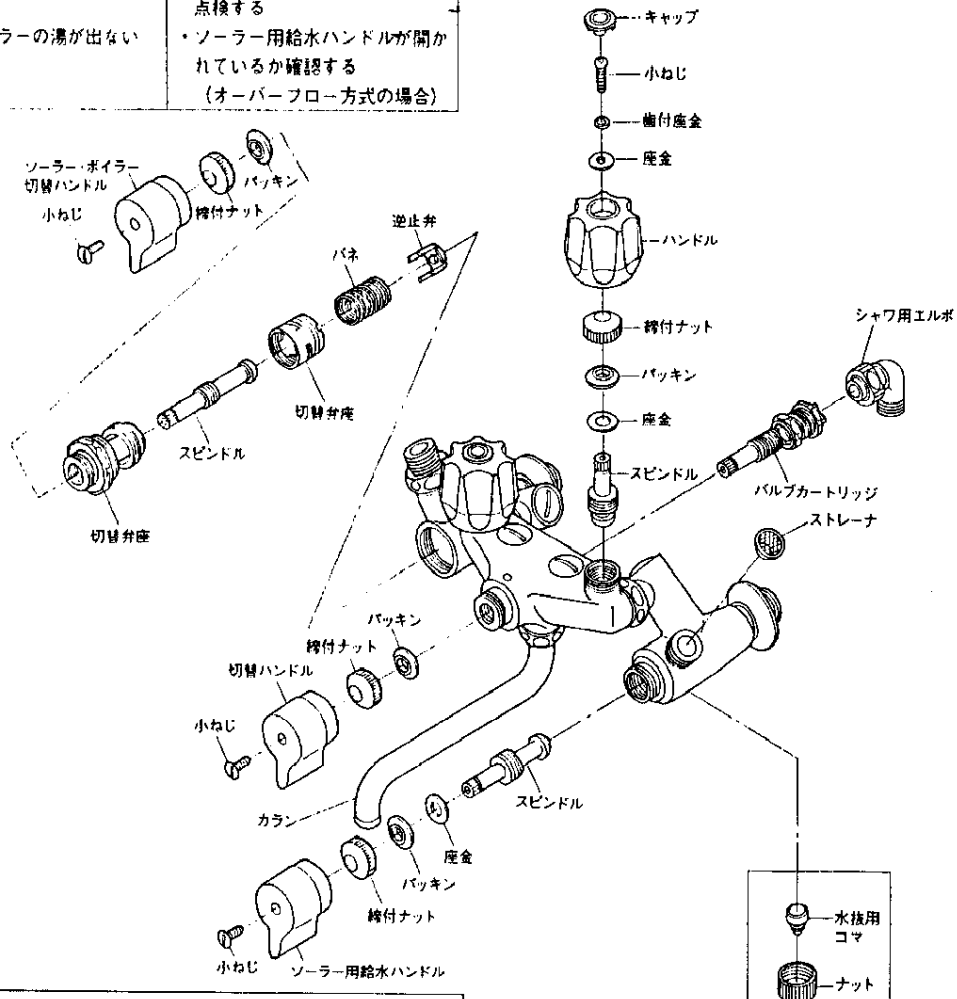
1．ロット方式
湯を使用するとき、太陽熱温水器への給水を止めて行なうもの。
2．オーバーフロー方式
湯を使用するとき、太陽熱温水器へ給水しながら行なうもの。

分　解　と　点　検

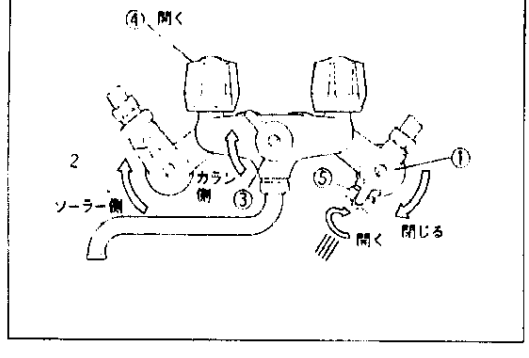
取付け後万一故障などで分解するときは、次の要領で行なってください。

故障とその点検箇所

故障		点検箇所
水が止まらない	湯水ハンドルを閉じても水が漏れる	湯及び水側のハンドル部を分解して"シート"及び"パッキン"のごみかみ、傷などを点検する
	切替ハンドルを"止"にしたとき水が漏れる	切替部を分解しシャワ側、カラン側の"シート"及び"パッキン"のごみかみ、傷などを点検する
切替ハンドル部から水が漏れる		切替ハンドルをはずしプライヤーなどで締付ナットを締増す
ソーラーの湯が出ない		・ストレーナに目づまりがないか点検する ・ソーラー用給水ハンドルが開かれているか確認する （オーバーフロー方式の場合）



水抜手順



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。
手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。